



雨の日、雨上がりのくるみ組



雨上がりの日に、園庭のあちらこちらに小さな丸いものがニョキニョキ。見るとキノコが生えていました。子どもたちは、「毒キノコだ!」「キノコを採って見てみよう。」と園庭中を探して回りました。みんな、なぜか“毒キノコ”だと思っているようで、「手で触っては大変!」と軍手を借りて、「一人2個か3個。いや、取りたいだけ採ろう。」「キノコ研究部になる!」とキノコの出現に意気揚々。



キノコ発見!

採ったキノコは、92個



裏はこんな感じ



本を探そう!

ルーペで見てみよう!

においは、
どうかな?



キノコが載っている本や図鑑を探したり、ルーペでカサの中がどうなっているのかを見たり。キノコのことを紙に書いておこうなど、カイコを飼った経験がキノコの発見に生きているようです。

書いておこう!



そのほかの遊び



マコを巻き取ったよ。
触るとツルツルだね。



寿司屋です。回転します。



背びれを付けてあげる。
イルカショー始めよう!



基地を守ろう!



たんぽぽ組さん、一緒にパプリカ、踊ろう!



視力検査



葉っぱの蛇腹折り、うまくできた!

子どもたちは、過去に遊んで楽しかった遊びや新しい遊びなど思い思いの遊びをしています。しかし、ちょっと遊んで他の遊びに惹かれて、いつの間にか消滅することもあります。年中組のときより少し難しいことに挑戦することや、少し大変だったけれど自分で遊びの準備をし、手間暇掛けて遊ぶことで満足感や達成感がもてるように援助し、遊びを自分のもの(主体的)にするような「遊び込める」子どもたちになってほしいと願っています。